



## 天の花 なでし子物語

三世代の女たちの生き方を描き出す傑作大河小説

遠州峰生の名家・遠藤家の邸宅として親しまれた常夏荘。幼少期にこの屋敷に引き取られた耀子は寂しい境遇にあっても、周囲の人々の優しさに支えられて子ども時代を生き抜いてきた。18歳になった耀子は、誰にも告げずに常夏荘をあとにした――。

人気作家・伊吹有喜による、遠州の大自然の中に栄える一家を舞台に描き出す壮大な大河小説シリーズ、待望の文庫化。



▶画像はカバーイラストです。

装画・関美穂子

288頁(予定)  
予価:本体740円(税別)  
ISBN978-4-591-17403-6  
8101-447

著者プロフィール

伊吹有喜

1969年三重県生まれ。中央大学法学部卒。2008年『風待ちのひと』でポプラ社小説大賞特別賞を受賞しデビュー。他の著書に、ドラマ化・映画化された『四十九日のレンビ』、映画化された『ミッドナイト・バス』、宝塚歌劇で舞台化された『カンパニー』、全国有志の書店員による「乙女の友大賞」を受賞した『彼方の友へ』など多数。

2ヶ月連続  
刊行!!

シリーズ第3弾  
『地の星』は  
8月に刊行予定です。



▶画像はカバーイラストです。

好評既刊



『なでし子物語』



## 跳べ、暁!



▶画像はカバーイラストです。

装画・丹地陽子

400頁(予定)  
予価:本体800円(税別)  
ISBN978-4-591-17433-3  
8101-452

青い春を駆け抜ける少女たちを描いた、群像小説の傑作!!

母親を病で失い、会社を退職した父親と実家のある田舎へ越してきた14歳の暁。バスケットに情熱を燃やしていたが、転校先にバスケット部はない。暁は、学年イチの秀才で運動神経ゼロの欣子、不法滞在のタンザニア人・プミリアたちと女子バスケット部を立ち上げる。初心者の集まりだったチームに苦心する暁たちの前に一人の少女が現れる。それが、暁と本田薫との出会いだった。

オススメ併売

著者プロフィール

藤岡陽子

71年京都府生まれ。09年『いつまでも白い羽根』でデビュー。著書に『手のひらの音符』『おしよりん』などがある。



『金の角持っ子どもたち』(集英社文庫)



## 金沢古妖具屋くらがり堂 巡る季節



▶画像はカバーイラストです。

装画・鳥羽雨

288頁(予定)  
予価:本体720円(税別)  
ISBN978-4-591-17438-8  
8111-336

人間×妖怪の凸凹パディ 感動のクライマックス!

妖怪たちの古道具——古“妖”具を取り扱う不思議なお店「蔵借(くらがり)堂」。そこでアルバイトする普通の人間・汀一と、唐傘の妖怪である時雨の青春パディ・ストーリー。お店のルーツとなる、最古の付喪神とは……? シリーズ最大の危機が襲う! 『絶対城先輩の妖怪学講座』著者がおくる、ほっこり温かく、ちょっぴり切ない妖怪の日常系事件簿。

好評既刊



『金沢古妖具屋くらがり堂』

著者プロフィール

峰守ひろかず

滋賀県在住。「放課後百物語」(刊行時に「ほかご百物語」へ改題)で第14回電撃小説大賞大賞を受賞し、同作品でデビュー。『絶対城先輩の妖怪学講座』など著書多数。